

令和7年 業種別労働災害発生状況

(令和7年9月末現在 速報値)

北見労働基準監督署

区分 業種別		令和7年			前年同期			対 前 年		業 種 割 合	令和6年確定値		
		死 亡	休 業	合 計	死 亡	休 業	合 計	増 減 数	増 減 率		死 亡	休 業	合 計
全 産 業 合 計		3	229 [81]	232 [81]	3 [1]	245 [71]	248 [72]	-16	-6.5	100.0	5	355	360
製 造 業			47 [12]	47 [12]		37 [10]	37 [10]	10	27.0	20.3		56	56
内 訳	食 料 品		22 [6]	22 [6]		18 [7]	18 [7]	4	22.2	9.5		32	32
	木 材 木 製 品		11 [2]	11 [2]		9 [1]	9 [1]	2	22.2	4.7		11	11
	窯 業 ・ 土 石		4 [1]	4 [1]		1	1	3	300.0	1.7		1	1
	金 属 ・ 機 械		5	5		4 [1]	4 [1]	1	25.0	2.2		6	6
	そ の 他		5 [3]	5 [3]		5 [1]	5 [1]			2.2		6	6
	鉱 業					1	1	-1	-100.0			1	1
建 設 業		1	24 [5]	25 [5]	1	26 [6]	27 [6]	-2	-7.4	10.8	2	46	48
内 訳	土 木 工 事 業		10 [1]	10 [1]	1	16 [3]	17 [3]	-7	-41.2	4.3	2	20	22
	建 築 工 事 業		8 [3]	8 [3]		6 [3]	6 [3]	2	33.3	3.4		15	15
	木 造 建 築 業	1	1	2		2	2			0.9		8	8
	設 備 工 事 業		5 [1]	5 [1]		2	2	3	150.0	2.2		3	3
道路貨物運送業		1	21 [7]	22 [7]		14 [4]	14 [4]	8	57.1	9.5		26	26
その他の運輸業			7 [4]	7 [4]		6 [3]	6 [3]	1	16.7	3.0		7	7
陸上貨物取扱業									-				
港 湾 運 送 業									-				
林 業		1	7 [1]	8 [1]		7 [2]	7 [2]	1	14.3	3.4	2	9	11
漁 業			6	6		12 [2]	12 [2]	-6	-50.0	2.6		18	18
商 業			39 [22]	39 [22]	1 [1]	37 [19]	38 [20]	1	2.6	16.8		44	44
清 掃 ・ と 畜 業			13 [8]	13 [8]		7 [4]	7 [4]	6	85.7	5.6		15	15
上記以外の事業			65 [22]	65 [22]	1	98 [21]	99 [21]	-34	-34.3	28.0	1	133	134

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)、死亡災害の報告により集計したもので、[]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。

本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。

本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

○9月の労働災害発生状況(速報値)は、前年同期と比較し、新型コロナウイルスによる業務上災害(休業4日以上)が保健衛生業等で減少し統計表の上記以外の事業が大幅に減少したことなどから、前年同期よりも16名減少し232名となりました。しかし、死亡災害は前年同期と同数の3名、転倒災害が9名増加の81名と最も多くを占めております。死亡災害などの重篤な災害や交通事故の発生に対して一層注意を払い、安全衛生活動を行い、安全な作業手順を遵守することなどを徹底してください。

○令和7年度全国労働衛生週間 「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」

本週間10月1日から10月7日

職場巡視、労働衛生旗の掲揚、スローガン及び標語等の掲示、有害物の漏えいや酸素欠乏事故等の緊急事態を想定した実地訓練、講習会の開催等行事の実施などにより、労働衛生意識の高揚を図り、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図りましょう。

○建設工事追い込み期労働災害防止運動

北海道における建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあることから、建設工事追い込み期労働災害防止運動を実施します。

墜落・転落災害を最重点事項として、重機等災害、崩壊・倒壊災害等各種災害防止対策に取り組んでください。

令和 7 年 死亡労働災害発生状況

北見労働基準監督署

件数	発生月 時間帯	事業の 種類	職種	災害の種類	災 害 発 生 状 況 の 概 要
				起因物	
1	1 月 15 時台	林業	作業員	激突され	被災者は、同僚らとともに間伐現場に入場し、単独でチェーンソーを用いて伐木作業を行っていたが、作業終了時刻になっても戻らず、伐倒木の下で倒れた状態で発見されたもの。伐倒木の根株の近くの地面にチェーンソーが刺してあり、また、損傷のない腰袋及びヘルメットが置いてあった。
				立木等	
2	1 月 14 時台	建築工事業	作業員	墜落	高さ約 2 メートルの箇所の壁に、約 1.8m × 0.9m、重量約 19.5 k g の石膏ボードを貼り付けるため、被災者が脚立の 2 段目の踏みさん（高さ約 1.6m）にまたがって、壁に立てかけた石膏ボードを持ち上げた際、脚立から墜落したもの。
				脚立	
3	3 月 11 時台	道路貨物運送業	運転手	交通事故	被災者は、当署管内の荷主先からセミトレーラ（最大積載量 2 1 . 4 t、積載約 2 0 t）をけん引して帯広方面に向かい走行中、路面がアイスバーンのため低速で走行していたが、右カーブでスリップして反対車線の路肩から転落し、運転席が電柱と接触して大破したもの。
				トラック	

脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。